

感染症情報 8月21日～27日

府下小児科195医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	525例(堺市	53例)
②咽頭結膜熱	482例(堺市	57例)
③溶連菌感染症	323例(堺市	45例)
④ヘルパンギーナ	125例(堺市	12例)
⑤RSウイルス感染症	90例(堺市	10例)

府下302医療機関(堺市28)から

インフルエンザ	466例(堺市	39例)
---------	---------	------

報告数による順位である。前週比24.8%増の1,703件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比42%増、堺市で前週26例→今回53例であった。咽頭結膜熱が府下で14%増、堺市で前回64例→今回57例であった。堺市で定点当たり3.37→3.00であった。溶連菌感染症が府下が37%増、堺市で前週25例→今回45例。ヘルパンギーナは府下で17%増、堺市で9例→12例であった。RSウイルス感染症が府下で18%減、堺市で5例→10例であった。

インフルエンザが府下で前週331例→466例で41%増、堺市で前週24例→今回39例は63%増であった。定点当たり大阪府は1.10→1.54、堺市で0.86→1.39で、堺市も再度流行期入りの目安の1を超えた。

府下302医療機関(堺市28)から

新型コロナウイルス感染症	3,744例(堺市	455例)	
大阪府定点	12.40	堺市定点	16.25

0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
148	384	332	495	365	367	365	410	263	303	312	3744

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週3,576例→今回3,744例で5%増、定点当たり11.88→12.40であった。堺市は前週384例→今回455例で18%増、定点当たり13.71→16.25であった。大阪府のブロック別で堺市ブロックがまたワーストになった。

風疹の報告はなかったが、麻疹が1例あった。